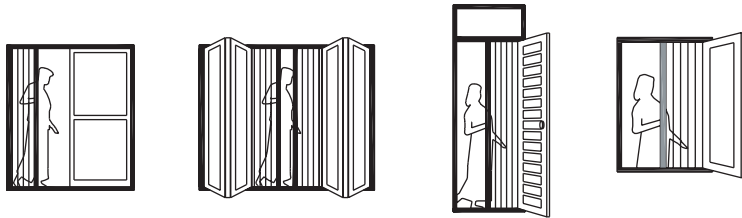


- イーズネット一体サッシ     イーズネット後付け
- 全開口サッシ

## ■ イーズネットの取扱い

### 商品種類

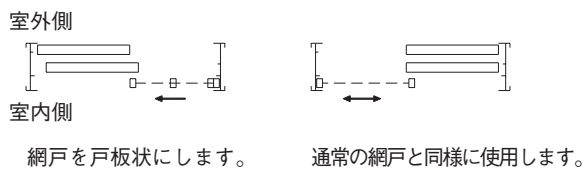
イーズネットは、必要な時だけ網戸を引出して使用し、使わない時にはサッシ枠にすっきり収納できる網戸です。



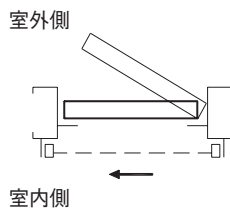
#### ■ イーズネットには下記の種類があります。

- ① スライディングサッシ一体型
- ② 全開口サッシ一体型
- ③ スウィングサッシ一体型
- ④ 後付け型

◆ スライディングサッシ用網戸は網を戸板状にして使用します。

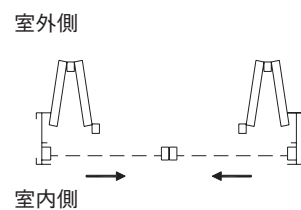


◆ スウィングサッシ用網戸は網を全閉にして使用します。

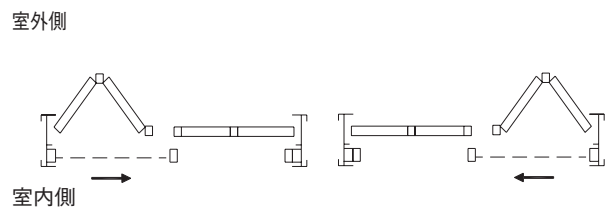


◆ 全開口サッシ用網戸は下記のように使用します。

全面使用時



半面使用時



### 使用上の注意

1. 網戸収納時、網に虫がついている場合は網を軽くたたいて虫を払ってから網戸を収納してください。
2. 本商品は、日常生活において網の汚れを極力抑えるために網戸を室内側に設置しております。そのため網戸収納時に一時窓が開放状態になり、虫が進入する可能性があります。
3. 商品構造上、網戸を開いた時に網に多少の波打が発生しますが、これは商品特性上発生するもので機能上問題はありません。

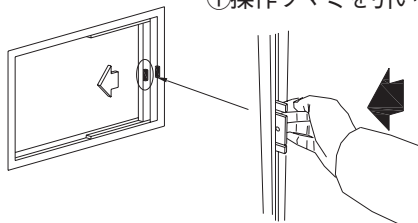
### 開閉操作

各開口形式により網戸の使用方法が異なりますので、注意事項を良くお読みになり正しくご使用ください。

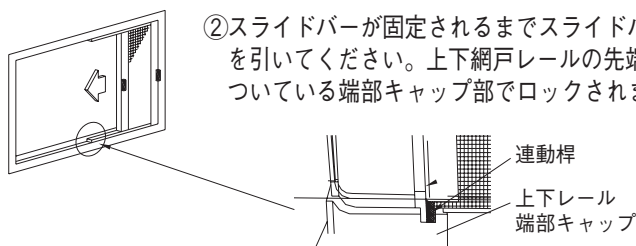
#### ■ スライディングサッシ用

◆ 網戸の開き方

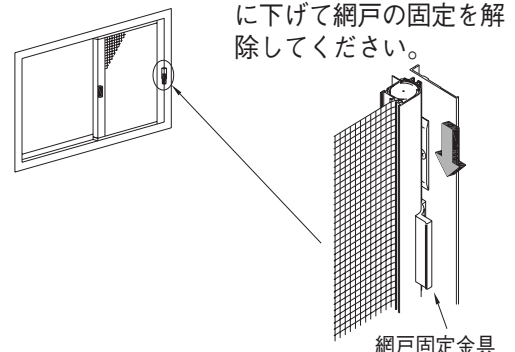
① 操作ツマミを引いて網戸を開いてください。



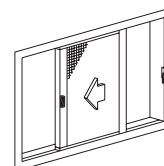
② スライドバーが固定されるまでスライドバーを引いてください。上下網戸レールの先端についている端部キャップ部でロックされます。



③ 縦枠側網戸固定金具を下に下げて網戸の固定を解除してください。

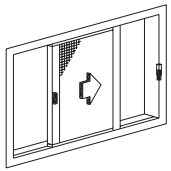


④ 網戸を使用箇所へ移動させて使用します。

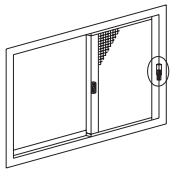


## ■スライディングサッシ用

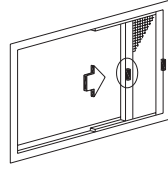
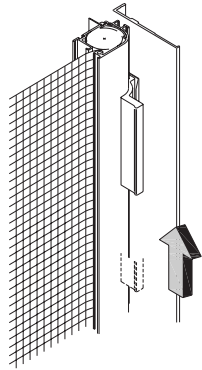
### ◆網戸の開め方



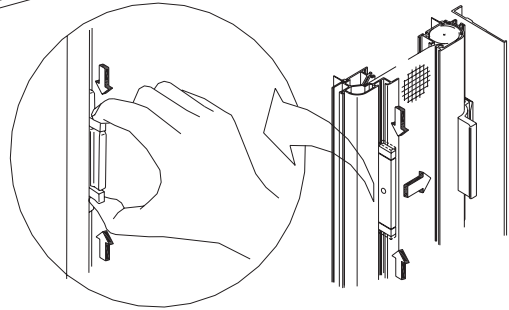
①網戸を縦枠固定側へ移動させてください。



②縦枠側網戸固定金具を上上げて網戸を固定してください。



③スライドバーの中央にあるハンドルを矢印方向につまみロックを解除します。

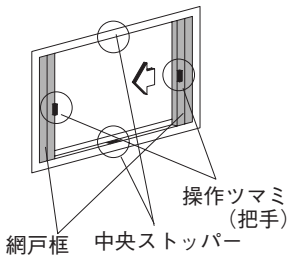


④ロックを解除し、スライドバーを閉鎖方向に少しずらし、バーから手を放します。手を放す位置や、指はさみ防止のための作動スピードコントロールにより、網が閉まりきらない場合は手で押して閉鎖してください。

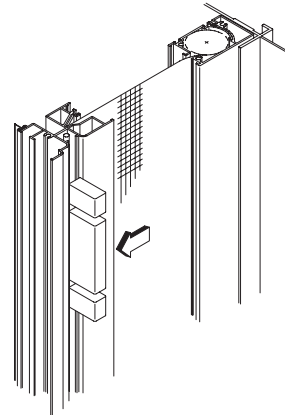
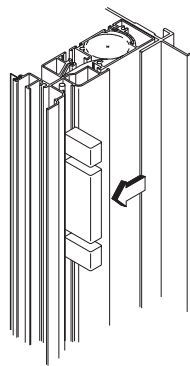
## ■全開口サッシ用・スウィングサッシ用

(※イラストは全開口サッシ用ですが、スウィングサッシ用も基本的な操作方法は同じです。)

### ◆網戸の開き方



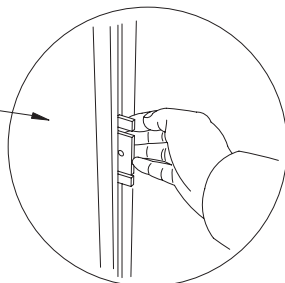
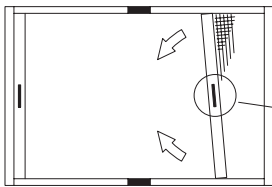
①サッシの内観右(左)端に収納されている網戸を操作ラベルにしたがって把手をもって引き出します。



②引き出した網戸の上下が固定金具に固定されたら把手より手をはなしてください。

③開放ストップ位置は全面使用・半面使用時の2段階になります。ストップ位置は上レール中央ストッパーに貼り付けられているラベルで確認してください。(次頁参照)

### ●網戸を開く時の注意



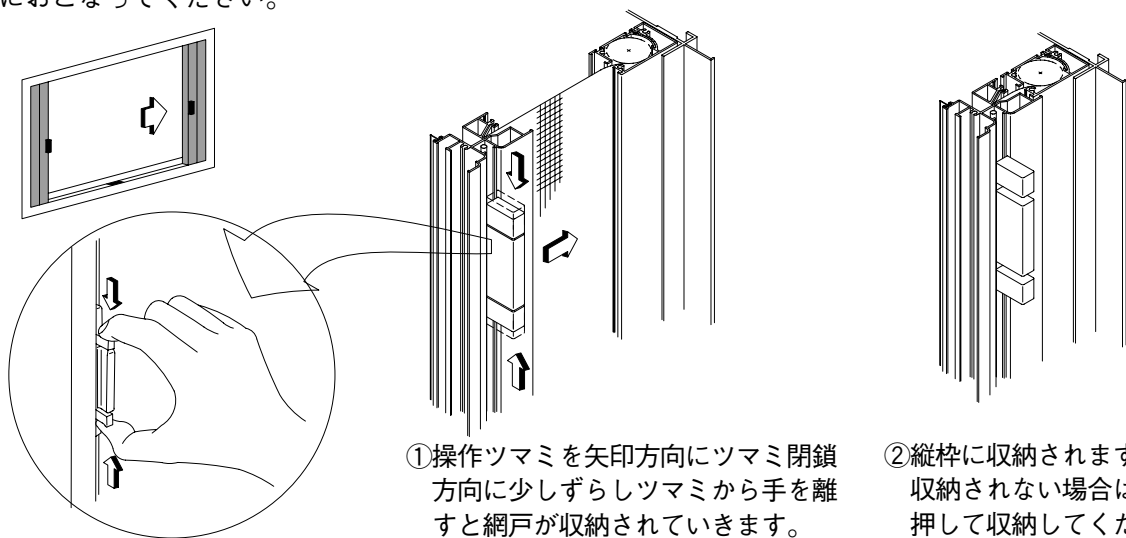
網戸の開放は必ず網戸枠の中央部についている操作ツマミ(把手)を図のように操作してください。その他の部分を持って操作すると網戸の動きが不安定になり作動不良となる場合があります。また、正常操作時でもゴミや力の掛け方により不安定な作動となる場合があります。網戸の動きが不安定になると網が収納されない場合がありますが、本書のP.44に収納方法が記載されています。

## ■全開口サッシ用・スウィングサッシ用

(※イラストは全開口サッシ用ですが、スウィングサッシ用も基本的な操作方法は同じです。)

### ◆網戸の閉め方

網戸はロックを解除すると一定の位置まで自動的に収納されます。操作は下記に記載されているよう  
におこなってください。



①操作ツマミを矢印方向にツマミ閉鎖  
方向に少しずらしツマミから手を離  
すと網戸が収納されていきます。

②縦枠に収納されます。  
収納されない場合は手で  
押し込んで収納してください。

図のようにツマミをつかんで  
操作してください。

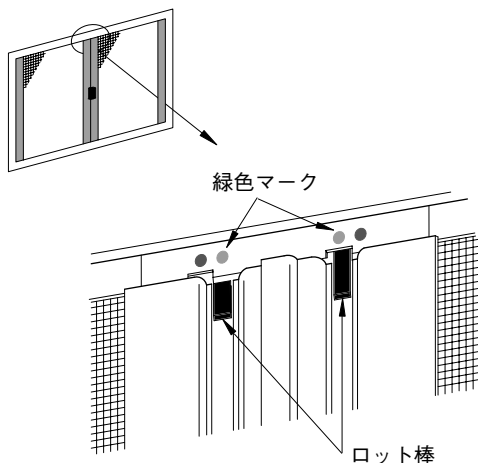
※収納時の指挟みを防止するために収納スピードを遅く調整して  
おりますので、手を離す位置や風の影響などで収納しきれない  
ときがあります。

### ◆網戸の開放位置（全開口サッシ用）

網戸の使用方法は全面にする方法と、片面のみを使用した片面使用による方法があります。  
使用方法により網戸の引き出し位置が変わりますので下記参照の上ご使用ください。

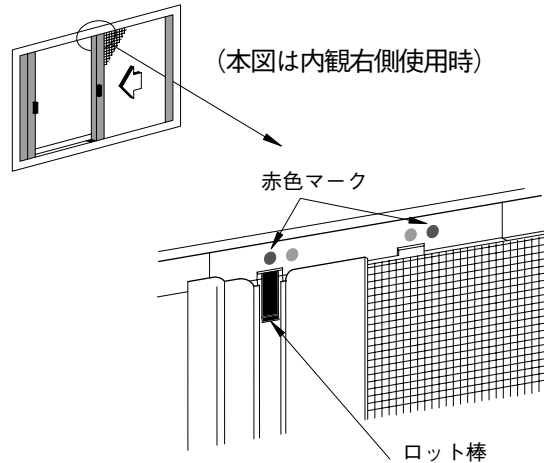
#### ●全面使用時

全面使用時は上レール中央にある金具ラベル  
の緑色マークに移動桿のロットが合う位置に  
移動します。



#### ●片面使用時

片面使用時は上レール中央にある金具ラベル  
の赤色マークに移動桿のロットが合う位置に  
移動します。

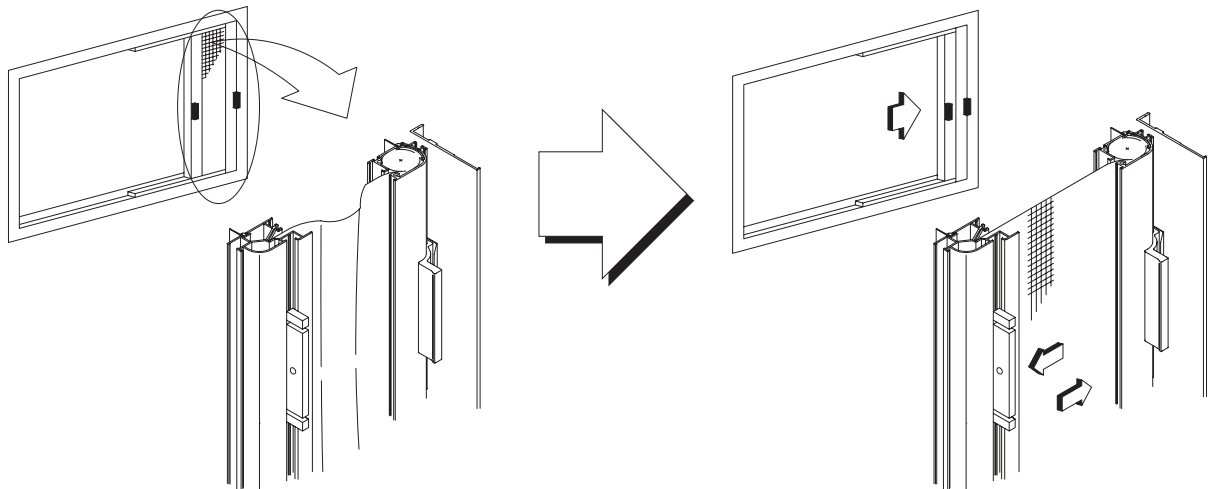


## お願い

- ❶ 開閉操作はゆっくりおこなってください。特に風の強い時は網がふくらんでいることがあります。無理な操作は網の破損やシワの原因となります。
- ❷ 強風時、使用しない時は網戸を収納してください。強風時には自動収納しない場合があります。
- ❸ 網戸レールにゴミ・砂等が入った時は、すみやかに清掃してください。ゴミなどがたまると網戸がスムーズに開閉できなくなります。
- ❹ 網が収納されない（はみ出した）状態で放置しないでください。長時間放置しますと、折れジワの原因となります。万一折れジワがついた場合は、本書のP.44にシワの修正方法が記載されています。
- ❺ 風が強く部屋を通り抜ける状態での網戸の開閉にはご注意ください。風が抜ける状態で網戸を収納しようとした場合、網が収納できないなどの要因となることがあります。

■網戸が収納されない場合

レールの汚れや風の強さなどが抵抗になり、網戸が完全に収納されない場合があります。網戸が収納されない場合は、下記の操作を行ってください。網が収納されます。

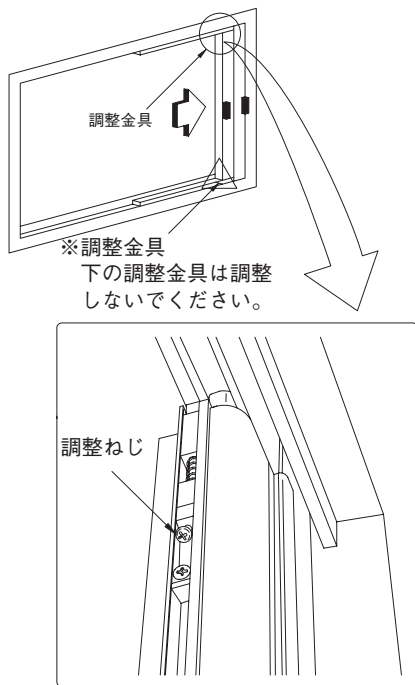


●網戸が収納されない状態  
(網がたるむだけで収納されない。)

把手（操作ツマミ）を押して中央付近まで網を引き出し収納する動作を繰り返しおこなってください。

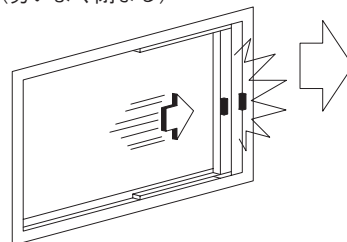
■網戸（移動桿）ストップ位置の調整方法

網戸は収納時に指はさみ防止のために縦枠まで移動せず一定の位置で停止するように調整されていますが、住環境などによりブレーキ装置の効果が変わってきますので、網戸収納時に網戸枠が指はさみを発生させるほど変化が現れた場合は下記によりストップ位置の調整をおこなってください。



※調整金具  
下の調整金具は調整しないでください。

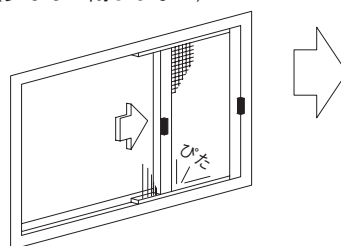
●ブレーキの弱いとき  
(勢よく閉まる)



上部調整ねじを時計回りに回転させるとブレーキが強くなります。



●ブレーキの強いとき  
(少ししか閉まらない)

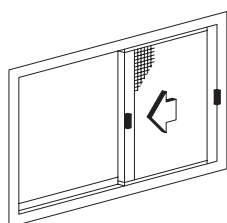


上部調整ねじを反時計回りに回転させるとブレーキが弱くなります。



■折れジワがついた場合

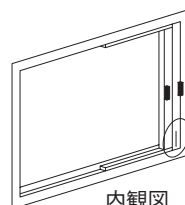
網に折れジワがついた時は、網戸を開放状態にして1時間程度放置してください。



開いたまま1時間程度放置してください！

■網戸の修理について

網戸の修理が必要になりましたら、網戸に貼り付けられている2行の記号と網戸の状態を修理窓口へお申し付けください。



室外面ラベル貼り付け  
(収納側下部に貼り付け)

製品ラベル

○○○○○○○  
RW=○○○○, RH=○○○○

内観図